



俺は今からおまえ達を、殴る。

傷だらけのヒーローの伝説はここから始まった——。



スクールウォーズ  
HERO

照英 和久井映見 内田朝陽 SAYAKA 小林目弥 弓削智久 尾上寛之 中川家剛・礼二 宮川花子 間寛平 里見浩太郎

原作:山口良治(幻冬社刊) / 監督:関本郁夫

製作:早河洋、迫本淳一、元村武 / 企画:木村純一、宮島秀司 / プロデューサー:見留多佳城、鶴口一成 / 脚本:佐伯俊道、山田立 / 撮影:猪本雅三 / 照明:遠藤克己 / 美術:沖山真保 / 録音:宮本久幸 / 編集:奥原好幸

主題歌:「ヒーロー」HOLDING OUT FOR A HERO 歌:大黒摩季(東芝EMI)

協力:日本ラグビーフットボール協会 / 「スクールウォーズ HERO」製作委員会:テレビ朝日、松竹、シーカンパニー、電通、吉本興業、ホリプロ、衛星劇場、TOKYO FM、日版 / 配給:松竹



# ひたむきに駆けた青春があった。 もがき苦しんだ青春があった。

学校という戦場で、  
まっすぐに生徒と向き合い、  
涙と、汗を、共に流した教師がいた。  
これは、傷だらけになりながらも、  
お互いを信じ、信じきること、  
奇跡を起こしたある高校ラグビー部の  
真実の物語である

1974年、校内暴力の嵐が吹き荒れる高校に、一人の教師が赴任した。7年後、彼が率いるラグビー部はどん底から這い上がり、日本一の座を勝ち取る。その栄光の陰には、教師と生徒たちとの、愛と涙と戦いの日々があった…。体当たりの指導で荒廃した学園を立て直した熱血教師と、彼の信頼に応えた生徒たちの感動の実話が、いまスクリーンに甦る!「スクールウォーズ HERO」は、学校崩壊や家庭崩壊が叫ばれる今こそ、日本中の人々に見てほしい、熱い感動作だ。

現在までに3度の全国制覇を果たした、山口良治総監督率いる京都市立伏見工業高校ラグビー部。その波乱万丈の躍進劇は、1984年にテレビドラマ化。近年も、NHK「プロジェクトX」で取り上げられ大反響を巻き起こした。映画は“泣き虫先生”の異名をとる山口監督の手記を基に、できる限り現実に近い形で描き、人と人のふれあいという教育の原点を見つめなおしていく。

主人公は、ラグビー元全日本の名選手、山上修治。不良の巢窟と呼ばれる、伏見第一工業に体育教師として赴任するが、そこは学校という名の戦場だった。だが、山上は、ツッパリ生徒たちに拒まれても、拒まれても、愛情を見せ続ける。時に涙を流し、時には体と体のぶつかり合いにもなる。だが、「自分が必要とされている」と生徒たちが気づいたとき、彼らはひと

つになっていく。その真摯な姿は事なかれ主義の教師たちの心も開き、ラグビー部の躍進と共に、学校は本来の姿を取り戻し始める。ついにラグビー部は府大会の決勝に進出するが、そこに悲劇が…。

山上を演じるのは、体育教師を志したこともあるという芸能界きってのスポーツマン、照英。熱いだけではなく、涙もろく、自分の弱さをさらけ出すことのできる人間味あふれる教師像を、全身で体現している。彼を支える気丈な妻・悦子には和久井映見。ラグビー部の主将・小淵を「精霊流し」の内田朝陽、健気な女子マネージャーをSAYAKAが演じるほか、同僚教師役で人気漫才コンビ、中川家の二人が出演しているのも見逃せない。さらには、山上のよき理解者である校長を里見浩太郎が演じ、滋味溢れる演技を見せている。監督は伏見工業高校のOBでもある関本郁夫。教師と生徒の絆を、ストリートかつスティックに描写し、心に迫る。

若者による犯罪が多発する一方、子供への虐待も増加する21世紀の日本。しかし、いつの世も、子供たちが求めているのは、掛け値なしの純粋な愛情であり信頼だ。「スクールウォーズ HERO」には、時代を超えた真実の愛と信頼が刻まれている。



## スクールウォーズ HERO

照英 和久井映見 内田朝陽 SAYAKA 小林且弥 弓削智久 尾上寛之 中川家剛・礼二 宮川花子 間寛平 里見浩太郎

原作:山口良治 (07冬社刊) / 監督:関本郁夫

製作:早河洋、迫本淳一、元村武 / 企画:木村純一、宮島秀司 / プロデューサー:見留多佳城、橋口一成 / 脚本:佐伯俊道、山田立 / 撮影:猪本雅三 / 照明:遠藤克己 / 美術:沖山真保 / 録音:宮本久幸 / 編集:藤原好室

主題歌:「ヒーロー」HOLDING OUT FOR A HERO 歌:大黒摩季 (東芝EMI)

協力:日本ラグビーフットボール協会 / 「スクールウォーズ HERO」製作委員会:テレビ朝日、松竹、ジーカンパニー、電通、吉本興業、ホリプロ、衛星劇場、TOKYO FM、日販 / 配給:松竹

www.schoolwars.jp

9月18日(土)  
〈情熱〉のロードショー!

不屈の熱血“おきあがり拳!”付 前売鑑賞券  
発売中!(一部劇場除く) 一般:1,300円(税込)



池袋駅西口・東武隣接メトロポリタンプラザ8F  
シネ・リーブル池袋  
03(3590)2126

新宿コマ劇場前シネシティ  
新宿ジョイシネマ3  
03(3209)6180

JR川崎駅東口・京浜急行川崎駅中央口  
川崎チネチッタ  
044(223)3190

橋本駅北口・ミライ先SING橋本2F  
MOVIX 橋本  
042(700)3100

9月新館オープン!  
MOVIXさいたま  
JRさいたま新都心駅東口すぐコクーン新都心内